

足跡日記

平成21年6月17日、大腸癌・ステージと告知され、最初は中々受け入れられませんでしたが一ヶ月余りが経ち、やっと今、覚悟が出来た気がします。これから自分の人生、何処まで運命を変えられるか、「我が最良の人生」として、足跡を残そうと思います。



プロフィール

[« 2009年6月 | トップページ | 2009年9月 »](#)

2009年8月

2010年7月

2009/08/26

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3		
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31



第3回抗癌剤投与



天気・体調変化・副作用など

8/26(水)曇り、残暑が幾分戻ったか？

起床(5:30)

MY口散歩(5:40~)

今日は3回目の抗癌剤投与の日、体調は悪くないです。

白血球が戻っていなければ、またとんぼ返りです。

今日のLifeWorkと出来事、つぶやき。

相変わらず、通院日の朝はバタバタです。

MY口散歩・弁当・お茶・朝食・診察券など準備で7時半に出発。

高槻駅に8:55着、9:05病院着でした。



カテゴリー

- [1.日記・記録のみ\(その他\)](#)
- [2.医療・病気\(病院関連\)](#)
- [3.思い出\(出来事など\)](#)
- [5.株価分析情報\(終了\)](#)
- [6.趣味・マイブーム](#)



最近の記事

- [入院2日目](#)
- [入院初日](#)
- [徒然日\(入院準備\)](#)
- [滋賀医科大\(七夕祭り\)](#)
- [緩和ケアー科受診](#)
- [徒然日\(友・達\)](#)
- [徒然日\(治療終了\)](#)
- [滋賀医科大](#)
- [完全休職](#)
- [徒然日](#)



採血・採尿(9:15~)

4本採血、1本はCEA検査用、保険適用で月1回と決められているそうです。

診察(30分遅れ11:00~)

血液検査の結果、白血球数は2.88 3.77と3.0以上になったので、投与は出来る事になった。

但し、D-ダイマーは5.8 3.7と、まだ3.0を下回らないので今回もアバスチンは無しで行う。

アバスチン(ベバシズマブ)の副作用は腸障害や出血、血栓を作りやすい状況では心筋梗塞や脳梗塞のリスクが高まる為出来ないとの事でした。



また、今回のように投与間隔を空けないために、今日は抗癌剤の量を20%減らして投与する。

計算してみた。

エルプラッド(オキサリプラチン)130mg 100mg(23%減)

5-FU急速投与、625mg 475mg(24%減)

5-FU持続投与、3825mg 3200mg(16%減)

Drに免疫療法について質問してみた。

免疫療法は保険外で、当大学では混在治療はしないので、やるなら出て行ってもらう事になる。

効果については、まだ国が認めていないし、国は患者の為になることをやる、効果はそれが示している。

で、一蹴でした。

[2009年11月](#)[2009年10月](#)

写真集(Lumix Club)

「狸の親子」写真集



「かわせみ」写真集



風景写真集(壁紙可)



野鳥・風景集



カメラを持ってウォーキング、
最近は散歩で見かけた野鳥
や景色などを写しています。



ゲームランド

昔、出版したゲーム集です



足跡日記

足跡日記



携帯URL

2009/08/26 [2.医療・病気\(病院関連\) | 固定リンク](#)[携帯にURLを送る](#)

ココログからのお知らせ

[ログインシステムメンテナンスのお知らせ](#)[ココログのアバターサービスが新登場しました](#)

抗癌剤投与(11:30 ~ 14:10)

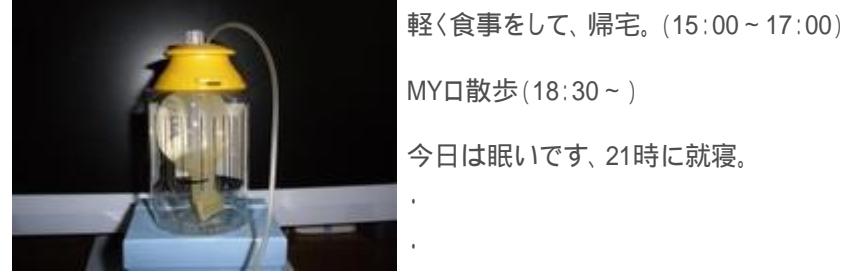
この椅子で2時間半投与を受けます、TVをみたり(DVDプレイヤーもある)、

ウトウト寝たり、軽食を摂ったり、もちろんトイレに行ったりして過ごします。

これでアバスチンもプラスされると90分の追加で4時間です、過ごし方を考えねば！

最後にお持ち帰りの5-FUポンプをセットして完了です。

この風船が縮む力と流量制御部で46時間一定持続注入するそうです、結構アバウト。



軽く食事をして、帰宅。(15:00 ~ 17:00)

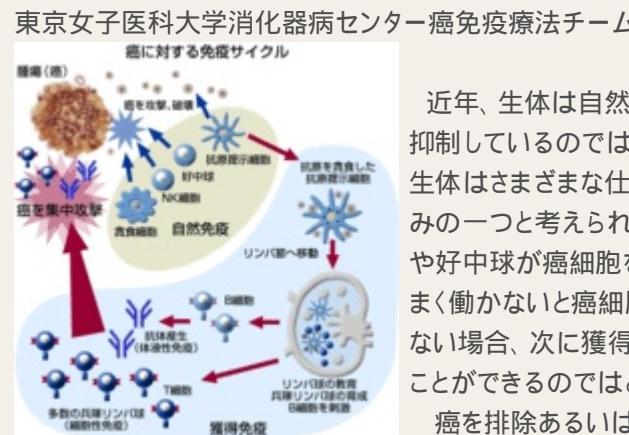
MY口散歩(18:30 ~)

今日は眠いです、21時に就寝。

.

.

免疫療法参考



近年、生体は自然免疫と獲得免疫を用いることで癌を排除あるいは癌の増殖を抑制しているのではないかと考えられてきています。生体に癌細胞が発生すると、生体はさまざまな仕組みで癌細胞を排除しようと試みます。自然免疫もその仕組みの一つと考えられており、自然免疫の主役を担う貪食(どんしょく)細胞、NK細胞や好中球が癌細胞を攻撃・排除します。癌細胞を排除する自然免疫の仕組みがうまく働かない場合、癌細胞は増殖を続けてゆきます。自然免疫で癌の増殖を抑えきれない場合、次に獲得免疫が働くことで癌細胞を攻撃・排除あるいは増殖を抑制することができるのではと考えられています。

癌を排除あるいは増殖を抑制するためには、自然免疫と獲得免疫の両方の免疫力を上手に組み合わせてやる必要があります。

癌免疫療法とは、自然免疫や獲得免疫を利用して癌の増殖を抑えたり、外科手術後の癌の転移・再発を抑えることを目的とした治療です。

自然免疫の主役となるのは貪食細胞、NK細胞や好中球といった白血球で、獲得免疫の主役となるのはT細胞といった白血球やB細胞が作る抗体です。つまり癌免疫療法は白血球や抗体を利用して行なう治療といえます。

抗体を用いた免疫抗体療法は、近年乳癌や悪性リンパ腫といった病気に対して保険適応となり、頻繁に使われています。一方白血球を用いた治療は免疫細胞療法と呼ばれています。

癌免疫療法は3つの要素で成り立っています。

1つ目は自己リンパ球で警察官や兵士に例えられます。

2つ目は樹状細胞でこれは教官に例えられます。

3つ目は抗原と呼ばれる教科書です。

戦いを知らない生徒を、教官が教科書を使って教育し、警察官や兵士に育てあげることによって、癌(犯罪者)を取り締まり、体の防御機構(体の免疫力)が保たれているのです。



ココログからのお知らせ

[ログインシステムメンテナンスのお知らせ](#)[ココログのアバターサービスが新登場しました](#)

第3回抗がん剤投与延期

天気・体調変化・副作用など

朝、4時に目覚め、5時起床、寝れませんでした。



@niftyが提供する
無料ブログはココログ！

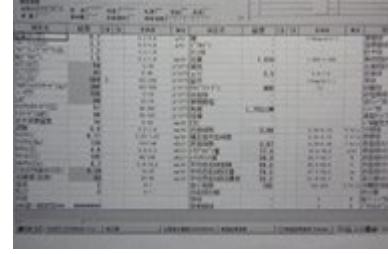
無料登録 ログイン
ブログ全体を検索 検索
キーワードを入力 検索



2005/05/25

6:50に家を出て病院に8:30着、直ぐに採血して11時診察。

検査結果



血液検査の結果、白血球数が2.88で感染のリスクが大きいので
今回は抗がん剤投与は中止し、6日後の8/26(木)に延期となる。

「この大学のルールでは白血球が3.00以上でないと抗がん剤は投与しない」、また
「D-ダイマーが3以下(今回5.8)でないとアバスチンの投与も出来ない」との事でした。



しかし今日の数値結果から、「LDH(肝疾患)が大きく下がり(3270 1337 684)、
総ビリルビン(黄疸)も正常値1.0に戻し、明らかに抗がん剤は効いている、今回は残念だが
スキップしよう」との事でした。

それを聞いて、半分ホットし、喜んでいる自分がいます。

前回投与から3週間が過ぎ、「喉もと過ぎれば熱さ忘れる」で体調も悪く無いので、

抗がん剤を投与するのに嫌気がさしていたようです。

(妻は折角来たのにと、残念がってましたが)

最初、「肝転移し腫瘍も大きく手術は出来ず、抗がん剤しかない」と言わされた時も、
同じように「切らなくて良かった」と内心喜んでいたバカな自分を思い出します。

でも、他人事のように「自分の病状を話し」、「治癒はなく延命しかない」と
話せるもう一人の自分が居なければ、死への重圧に耐えられないのかも知れません。

来週の投与は是非受けねば、4週間以上も空くのは不安です。

帰りは在来線でソーメンを食べながらの帰途、車中で食べると何でもおいしいです。

今日のLifeWorkと出来事、つぶやき。

14時に帰宅、昼寝を1時間程度して16時から散歩(大藪浜50分コース)。

歩いていても体がダルイです。

「免疫力が落ちてるので風邪だけはひかないように！」と今日もまたD�から言われたのを思い出します。

血液検査の結果・推移をグラフにして「身体記録表ページ」に後日アップの予定。

2009/08/20 [2.医療・病気\(病院関連\)](#) | 固定リンク

2009/08/19



初ムービー(カワセミ)



天気・体調変化・副作用など

良い天気です、朝夕は寒いぐらいに涼しいです。

昨夜は22時就寝し零時にトイレに起き、今朝の5時半に目覚めた。

体調が悪いせいか、良く寝られた。

6時半～20分MYロの散歩

鎮痛剤(ロキソニン)の服用を昼と夜に戻した。

明日は、第3回目の抗がん剤投与です、8時半採血・9時半診察なので
5時起き7時前出発の予定。

今日のLifeWorkと出来事、つぶやき。

ベッド

父(90歳)も衰えてきて(介護3)、布団だと寝起きが大変だと云う事で、
使っていないベッドを移動設置した。

今、左腕にポート埋設してる為、重いものは持たないようにと言われ、
また、この2ヶ月間は運動も出来ず体は弱り、妻一人でやってのけた。

自分の存在価値が、また、ひとつ無くなつた気がする。

♣ 散歩(15:50 ~ 50分)



いつもの散歩に出かけた。
芹川の川辺で、久しぶりに「カワセミ」に出くわした、かなり距離があり、夕方で逆光気味だが
取り合えずデジカメで撮影。
また、ムービー撮影(初めて)をしてみた、
7倍ズームでかなりプレテ見られないがアップしてみました。

「カワセミ」などの写真は後日アルバムにアップする予定です(以前から一眼レフで追っかけてる)。



♣ MY口散歩(18:30 ~ 40分)
妻と二人でいつもの散歩、この日常が幸せなのかも知れません。
でも、どこかで出来なくなる日が来ます、今を大切にせねば……

カワセミムービーです(μ 1060で撮影、ムービーメーカーで尺・タイトル・再生速を編集)

「カワセミ」



2009/08/19 6.趣味・マイブーム | 固定リンク

2009/08/18



天気・体調変化・副作用など

天気は良い、爽やかである。

4時に目覚め6時起床、血圧103/67、脈拍51、体温35.5。

朝の体調は良い。

6時半～朝のMY口散歩、20分。

朝食後体がだるく、1時間寝てしまった。

昼食は腹が張って食べられず、横になった。

ガスで張ってるかと、散歩に行くが、出ず。

どうも、3週間目に入ると抗がん剤の効き目が落ちてくるのか？

または、鎮痛剤(ロキソニン)の服用を昼・夜から朝・夜に変えたので、

夕方に効力が落ちて調子悪いのか？

今日のLifeWorkと出来事、つぶやき。

朝、目覚めて、横になりながら庭をボンヤリ眺めていると、
いきなりイタチが出てきて、飛び石の上で辺りを見渡し、また小屋の方へ走っていった。
最近、ねずみが居なくなったのは、イタチのお蔭かも知れない。

今日は、ブログと写真のPrintOutで半日終了。

♣散步(16:00~1時間)

いつもの散歩に出かけたら湖岸でKちゃんと出会いました。
散歩の帰り道だそうです。
彼も小学校からの友で、家も近いので良く行き来しています。
この4月に早期退職し、私より早く「第3の人生」をスタートしました。
殆ど家に居てDeskWorkが多いので、極力散歩をするようにしてみたいのです。
今の私にとっては運動と云えば、「散歩」しか有りませんが、
もう少し体力が回復したらWalkingや筋トレで鍛え直したいです。

本当に元気になるなら、家族で温泉、釣り、BQなどに出かけられれば良いなあ~。

♣新型インフルエンザニュース(16時)

新型インフルエンザが全国的に感染が拡大、ほぼ流行期レベルとなり、「第2波」が始まっている可能性が高いことが
18日、国立感染症研究所のまとめで分かった。
9日までの1週間で新たに約6万人がインフルエンザに感染、「ほぼすべてが新型とみられる」という。
舛添要一厚労相は19日午前に記者会見を開き、注意喚起する。

これから、益々免疫力が落ちるだろうから、気をつけねば！！

2009/08/18 2.医療・病気(病院関連) | 固定リンク
 | 

2009/08/03



今日の身体記録

朝:体温 35.6 血圧 94-64 脈拍 54
夜:体温 36.1 血圧 90-48 脈拍 61
夕:体重 56.2(昨日より1kg減ってる、今日は暑くて汗かいたから?)

食事内容・薬・体調

朝食:7:50(普通量) ごはん、卵味噌汁、小芋煮、鯛煮、豆腐、ヨーグルト
 「ソフラン、デカドロン、マグミット」
 昼食:13:00(普通量) トースト、牛乳、卵焼き、豆腐、冬瓜、トマト、桃缶、ヨーグルト
 「ロキソニン、セルベックス、デカドロン、マグミット」
 夕食:19:50(普通量) ごはん・味噌汁・小芋煮・豆腐・鯛煮・トマト・パスタ
 「ロキソニン、セルベックス、マグミット」
 間食:12:00プリン、17時バナナ・メロン
 便:8:30 軟便、量少ない、薄茶色、便秘気味か(最近良く食べてるのに?)

体調変化・副作用など

オキサリプラチン(エルプラット)の副作用である抹消神経症は
 今日は出ていない。
 喉の痺れも特になく、投与3日で消えるみたい。
 但し投与回数が増えると累積されて強い症状になると言われている。

吐き気などの副作用はほとんど無く、「サフラン」や「デカドロン」の吐き気止めのせいか、逆に食欲はある。

今日のLifeWorkと出来事、想い。



今朝は良い天気です。
7時過ぎからMY口の散歩、足は平気そうでした。
余りにも天気が良いので、カメラを持って、12時前に散歩に出ました。
いつもの大藪浜を往復しましたが、炎天下で40分歩いたらダウンです。
体力が弱っています。

体力と気力と免疫力、自然治癒力、これらを高めれば、癌にも対抗できるのか？



医科大のY田Drも、「ストレスがなく、明るく楽しい生活を送れば免疫力が上がりります。ですから、痛いときには鎮痛剤、更に苦痛の時は医療用麻酔を使います。」と言っていたの思い出します。

・体力

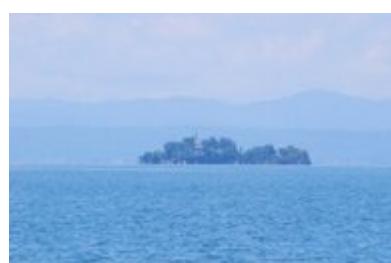
適度な運動以上を徐々にこなし、普通の生活レベルは維持する。
散歩からWalkingへ、今迄の生活で出来た事はやる。

・気力

前向きに生きようとする自然な意志・想い。
癌共存を受け入れ、自分の為・家族の為・会社の為・社会の為…何か目的を持つ事。

・免疫力

民間療養の「タヒボ」や「プロポリス」なども免疫力を高めるらしいので、試す価値あり。



午後からは、VPNで会社PCにRemoteLogして、チョットお仕事。
(各Projectも、いっせいに終了するが、不景気の煽りを受け、次がチト難しそう)
17時半から近くのジョーシンへ、3人で地デジプラズマTVを下見に行ってきました。
パナソニックの「VIERA TH-P42R1(42)」を購入予定ですが、21万円でした。

価格.comでは17万円～18万円の安値なので、通販で買うことにします。

18:30からは、MY口と3人で庄堺公園へ散歩、帰宅は19:30。

いささか、今日は疲れました……



「もっと体を労わりなさい、療養しないと！」と2人に叱られました。
今迄、こんな事は無かった……

2009/08/03 2.医療・病気(病院関連) | 固定リンク



2009/08/02



ヘパリンロック・抜針2回目



今日の身体記録

朝:体温 35.8 血圧 96-54 脈拍 65
夜:体温 --- 血圧 ----- 脈拍 --
夕:体重 57.2

食事内容・薬・体調

朝食:9:10(普通量) おかゆ、しじみ味噌汁、小芋煮、冬瓜、豆腐、秋刀魚、ヨーグルト
「ソフラン、デカドロン、マグミット」
昼食:14:00(普通量) トースト、牛乳、卵焼き、小芋煮、ラーメン、カレー

「ロキソニン、セルベックス、デカドロン、マグミット」
夕食: 20:00(普通量) ごはん・じじみ・小芋煮・豆腐・鯛煮・トマト
「ロキソニン、セルベックス、マグミット」
間食: 12:00メロン、野菜ジュース、18時バナナ
便: 9:50 軟便、量少ない、薄茶色、チョイ便秘気味

第1回抗がん剤を投与して10日後ぐらいから、腹の張りが徐々に減ってきた。
肝臓が倍に腫れていたのが、改善されたのかも知れない。
腹が張ってる時は、おかゆ一杯しか食べられなかつたが、
今は、食事の量も増えてきている。

体調変化・副作用など

長女が11時頃来て、一緒に抜針準備です。
5-FU(3825mg)の持続注入46時間後、11:40になったので抜針しました。
まず、ヘパリン注入時に空気が管にあるの発見したので、逆血させて
空気を抜くのに一騒ぎ。
最後のヒューバー針を抜く時にも、何故か斜めに抜いたようで、目茶痛く、
血がかなり滲みました。
昨夜もシャックリが続き、水の連続飲みで止めました。
薬のせいなのか、尿が随分と黄色くなっています。
吐き気などの副作用はほとんど無し。



今日のLifeWorkと出来事、想い。

今日も朝から雨が降り続いています。

右前足負傷のMY口の散歩は、足にビニールを履かすのが一苦労。
小雨の中、20分程の散歩。

天気が良くなってきたので、16時に大藪浜まで散歩。
雨上がりで塵も消え、多景島、竹生島、対岸も良く見えています。

琵琶湖を見るたび、何故か、涙がでます……

17時帰宅後、妻とMY口の散歩。
それ程痛そうに無く歩いていますが、砂利道になるとヒヨコヒヨコと
痛々しいです。



2009/08/02 [\[医療・病気\(病院関連\)\] 固定リンク](#)
[]

2009/08/01



ここ数年、株価分析結果と最適化エージングの為だけに、このブログを使つきましたが、6/17を以つて中止します。

全銘柄の日足データを取り込み、データベースを作成・更新。
テクニカル分析と鉤足分析を組み合わせて、結果のデータベースを作成。
この結果を評価関数で評価し、各パラメーターの最適化を行う。

これらを、VBでプログラムした株価分析ソフトで全AUTOで稼動させてきましたが、
結果としては、満足できるものではありませんでした。

今の相場は、
不特定多数・時間差による相場から、一部の集団・同時性の相場に変化して
きてるようと思えます。

まぁ~、今の私にとっては、どうでも良い事になりました。
今日からは残りの人生、どこまで続けられるか……

今日の身体記録

朝: 体温 36.0 血圧 98-59 脈拍 55

夜: 体温 35.4 血圧 96-57 脈拍 57

夕: 体重 57.8(夕飯後)

食事内容・薬・体調

朝食: 8:45(普通量) おかゆ、しじみ味噌汁、小芋煮、冬瓜、豆腐、秋刀魚、ヨーグルト
「ソフラン、デカドロン、マグミット」

昼食: 14:00(少なめ) トースト、牛乳、卵焼き、小芋煮、長芋
「ロキソニン、セルベックス、デカドロン、マグミット」

夕食: 19:00(少なめ) おかゆ・しじみ・小芋煮・豆腐・秋刀魚
「ロキソニン、セルベックス、マグミット」

間食: 12:00 バナナ、野菜ジュース、18時 バナナ、20時 プリン

便: 9:25 普通便に近い軟便、普通量、薄茶色

体調変化・副作用など

昨日、病院(大阪医科大)で第2回目の抗がん剤(FOLFOX6)を受けた。

今回もアバスチンは投与出来ないとの事でした。

D-ダイマーが正常値2.0以下が、2.3 10.1と大きく跳ね上がり血栓症の可能性がある。という理由です。

また、白血球数が3.49、血小板が147と減少しているし、更に減り免疫力も落ちてくるから、風邪などはひかない様に、気をつける事。

エルプラットの副作用・抹消神経症(手足、喉などに痺れを感じる、特に冷たい物に敏感に反応)

は、酷くはないがです。

この時期、水道水が湧き水の様に感じられ、指先は氷水に触っているような冷たさです。

飲み物や食べ物の一口目は、喉の両脇が締め付けられるような痺れが有りますが、

これは最初だけで、これを我慢して連続で食べれば問題ないです。

前回は無かったのに、冷蔵庫の冷たいものを掴むと、冷たい痛さを指先に感じます。

この副作用は蓄積されていくらしいので、冬が恐ろしいです。

後、就寝時にゲップとシャックリが出やすいです。

今日のLifeWorkと出来事、想い。

朝、MY口君の散歩15分程度

夕方、大藪浜まで30分の散歩です、昨日からリザーバー(ポンプ)を提げているので、動きにくいです。

妻とMY口の散歩から帰ったら、MY口が家のカーペット?か何かに爪を引っ掛け、その爪が取れてしまいました。

すごい血が出てきて、大騒ぎでした。

今日は「花火大会」でした。

妻とMY口と一緒に見に行くつもりでしたが、MY口は負傷の留守番です。

花火大会は、毎年8月1日にありますが、年々チープになっていきます。

今年は、7:45~8:30と開催時間も短く、打ち上げ数も少なくなりました。

昔は2時間ぐらいあり、スポンサーも沢山いて、仕掛け花火もなども

盛大でした。

これも不景気のせいなんでしょうね



下芹川橋の上から、ISO1600-Spd1/8~1/15で撮影してみました。

風がなく、煙が滞空して上部が霞んで綺麗には見えませんでした。

今日8月1日は長女の誕生日でもあります。

考えると、今迄、一度もプレゼントなどした事がないような気がします。

病気になってからは、いつも病院へ一緒に付いてくれるし、

ネットで色々と調べるし、様子を見に良く家に寄ってくれます。

随分気を遣つていつうで、プレゼントのひとつも考えなくちゃ!



来年の花火は見られるのでしょうか?



2009/08/01 1.日記・記録のみ(その他) | 2.医療・病気(病院関連) | 3.思い出(出来事など) | 固定リンク
[猫](#) | [火](#)



癌告知まで



昨年の健康診断を12/25に市立長浜病院で受け、CEA腫瘍マーカーと貧血で引っかかった。
 後日、Drの説明では、
 1.CEA腫瘍マーカー7.0(正常値5.0以下)
 「タバコを吸ってる人は数値が上がる事がある。」
 で納得、精密検査はPass。

2.鉄分、ヘモグロビンが極めて少ない。

「胃または大腸からの出血しか考えられない、
 しかし便潜血は2日とも陰性なのはハテナなんだよな～」
 で胃カメラ検査をやって、結果は異常なし、大腸ファイバーはPass。

その後、6月まで血液内科K崎Drで「フェロミア50mg」を処方され、貧血は改善された。

6月17日(水)癌告知

血液内科の予約診療日、腹が張って膨満感があるので、ついでに消化器科も受診した。

Y内Drの触診とエコーで、肝臓が倍に腫れているとの事、
 直ぐに「血液検査」と「腹部CT」を受け、「大腸癌・肝臓転移」とほぼ診断される。

6/23の大腸ファイバー検査では、上行結腸に5cmの腫瘍があり、
 狹窄してファイバーが通らず、また外壁も癒着気味らしい。

6月29日～転院



長浜病院に今日(6/29)から入院予定だったが、急遽、大阪医科大学付属病院へ紹介状を持って消化器外科O田Drを受診。

7/1(水)
 造影剤CT検査を受診。
 造影剤は初めてだったが、確かにぬるま湯に入った様な熱さを感じたが、特に問題なし。

7/3(金)

T内Drから、説明を受け、まずは肝臓の黄疸があり急いで抗がん剤治療を優先すべし。
 肝臓には10cm程の腫瘍が3個、小さめが1個と全体にあり、肝機能も3割程度しか機能していない。
 切除手術は不可能、まずは肝臓癌の進行が止まり小さくなり、大腸癌の状態も良くなつてから考える。

7/4(土)

放射線科で「造設ポート手術」の説明

7/9(木)

昼から入院、初めての入院だったが、4人部屋の3人が泌尿器科で、夜頻繁にトイレへ行き全く寝られず。
 ここで入院の傷病名に「大腸がん、肺・肝転移」と書かれていて動搖した、肺にも転移しているとは。



7/10(金)

初めての手術。

14:30予定が1時間遅れで開始、50分で順調に終わる。

局部麻酔なのでそれ程痛くはないが、末梢神経に触った時は手に電気が走り飛び上がるほど痛い。

メスで皮下を切る感覚があり、切った後を血が流れるのが分かる。

これで、やっと抗がん剤の治療が受けられる安心と、腕にポートを埋め込み静脈にカテーテルを埋設し、恐らく死を迎えるまで、このままだと云う恐怖が入り混じっています。

7/11(土)

午後退院。

昨夜、Y田Drから肺転移のCT映像を見せてもらった、右肺の気管近くの背中側に3~4cmの癌があるそうだ。

転移しら肝臓が最悪なのだから、肺に転移していてもおかしくないのは分かるが、やはりショックでした。

7月17日(金)第1回目の抗がん剤投与



第1回目の抗がん剤投与。

(連休前なのか、病院も新幹線も混んでた)

抜糸をしたが、傷の具合が良くないので、「アバスチン」なしの投与。

外来化学療法センターで13時半から「FOLFOX6」の点滴を受け16時半に終了。

5-FUをポンプで持続注入、このまま持ち帰って46時間後に自己抜去。

エルプラットは末端神経症の副作用がある。

点滴終了後にトイレで手洗いし、エアー乾燥に手を入れると指先でピリッとした。

また、食べ物や水を、口に一口入れた時に、頸の付け根の下の両首あたりが痛む。

但し最初だけで、そこを我慢し連続して食べれば大丈夫です。

7月31日(金)第2回目の抗がん剤投与



第2回目の抗がん剤投与。

9時採血、10時に瀧内Drの診察、今回もFOLFOXのみの投与。

血液検査の結果、肝機能数値は下がっているが、D-ダイマーが2.3 10.1と増えている。

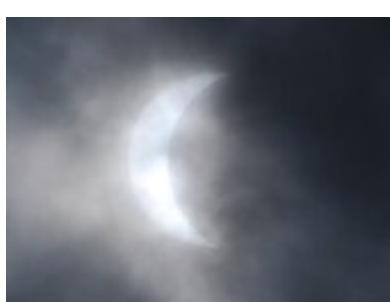
これは、血の固まりが出来易くなると、白血球と血小板も少なくなっているので、今回もアバスチンは無し。

これから、白血球も更に減り、免疫力も落ちるだろうから、風邪はひかないようにとの指示。

エルプラットの副作用は直ぐに表れます。

水道水が湧き水の様に冷たく感じる、特に指先だけは氷水のようです。

喉の両脇が絞めつけらる副作用は有る、でも最初だけで連続して食べれば大丈夫。



家に帰って夜、「風邪をひくと、肺炎になって治らず死んじやうの」と
TV金スマで、川村カオリが言っています。

川村カオリもキャッシャー中島の娘29歳も癌で亡くなりました。

私よりもまだ若いし、先端の医療を受けたにも関わらず、癌に負けました。

恐怖です……

「7/22・48年ぶりの皆既日食」

2009/08/01 [1.日記・記録のみ\(その他\)](#), [2.医療・病気\(病院関連\)](#) | 固定リンク
[Facebook](#) | [Twitter](#)

[« 2009年6月 | トップページ | 2009年9月 »](#)

